

◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

●アンテナ・伝搬における設計・解析手法ワークショップ（第59回）

「測ってわかる伝搬」

実行委員長 岩井誠人（同志社大）

アンテナ・伝播研究専門委員会では、関連する研究専門委員会と連携して、1994年度から第二種研究会として「アンテナ・伝搬における設計・解析手法ワークショップ」を開催して参りました。これは、アンテナ・伝搬研究者や技術者を主たる対象に、設計・解析力の向上を図ることを目的とするもので、これまでにモーメント法及びFDTD法によるアンテナ解析、アレーアンテナの適応信号処理及び高分解能到来波推定法、移動通信における多重波伝搬理論、アンテナ測定法、人体ファントムとアンテナ評価技術、アレーアンテナ設計の基礎、無線タグ用アンテナ設計、メタマテリアルの基礎などをテーマに、これまで58回のワークショップを企画し好評を頂いております。

今回の第59回ワークショップでは、電波伝搬をテーマとして開催します。本講義では、電波伝搬特性を理解するのに必要な基礎知識や移動伝搬特性、伝搬モデルの解説を行い、電波伝搬の理解や電波伝搬測定・システム試験に役立ててもらおうことを目的とします。

講師 市坪信一（九工大）

講義内容

- (1) 電波伝搬の基礎
- (2) 移動伝搬の基礎
- (3) 移動通信の伝搬特性
- (4) 伝搬測定のやり方

上記の講習内容は、若干変更することもございますので御了承下さい。なお、テキストは受講者に約3週間前に配布され、予習して頂くことを前提としています。

日時 2018年5月25日（金） 9:30~17:00

会場 同志社大学東京サテライトキャンパス（中央区京橋2-7-19 京橋イーストビル3階。JR東京駅から徒歩6分。

<http://tokyo-office.doshisha.ac.jp/>

受講定員 80名

受講料（テキスト代金を含む、税込み）

一般／会員 15,000円、非会員 25,000円

学生／会員 5,000円、非会員 10,000円

申し込み受付後、事務局から受講受付番号と受講料振り込み案内をお送りしますので、それに従って受講料をお支払い下さい。会員価格での受講を希望される方は、受講申込書に会員番号の記載が必要になりますので、御注意下さい。学会への入会手続き中の方は、学会へ提出した入会申込書のコピー等、入会を確認できる資料の提出をお願いします。会員／非会員の受講料の差額は、一般の方については電子情報通信学会年会費のほぼ3/4、学生の方については年会費を上まわっております。非会員の方には、この機会に、電子情報通信学会への入会をお勧め致します。入会に関する情報は下記のURLを御参照下さい。

電子情報通信学会入会案内：<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html>

受講申込期間 2月19日（月）～4月20日（金）

（先着順：満員になり次第締め切ります。期日前の申し込みは無効です。）

受講申込方法 下記URLからお申し込み下さい。なお受講申込後1週間以内に事務局からの回答がない場合には、総務担当幹事へ申込受付確認の連絡をお願い致します。

<http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/>

【問合先】

アンテナ・伝搬における設計・解析手法ワークショップ第59回実行委員会

総務担当幹事 山口 聡（三菱電機）

E-mail：ap_ac-ws59secretary@mail.ieice.org

主催 アンテナ・伝播研究専門委員会

協賛 IEEE AP-S Tokyo Chapter